

第4回 議会活動報告会

(平成27年9月3日)



福岡市議会
福岡市民クラブ

本日の流れ

- ①平成26年度・議会活動報告
- ②平成27年度・福岡市の予算概要
- ③「会派基本政策2015」の紹介
- ④質疑応答



福岡市民クラブ・会派所属議員（7名）



阿部正剛

(東区)
代表
第2委員会



江藤博美

(西区)
第3委員会



近藤里美

(南区)
総務会長
第1委員会



太田英二

(城南区)
幹事長
第4委員会



栃木義博

(早良区)
第5委員会



田中しんすけ

(中央区)
政調会長
第1委員会



田中丈太郎

(博多区)
議運理事
第4委員会

春の福岡市議選で初
当選を果たした近藤
議員を加え、精鋭7名
で頑張ります！



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

①平成26年度・議会活動報告



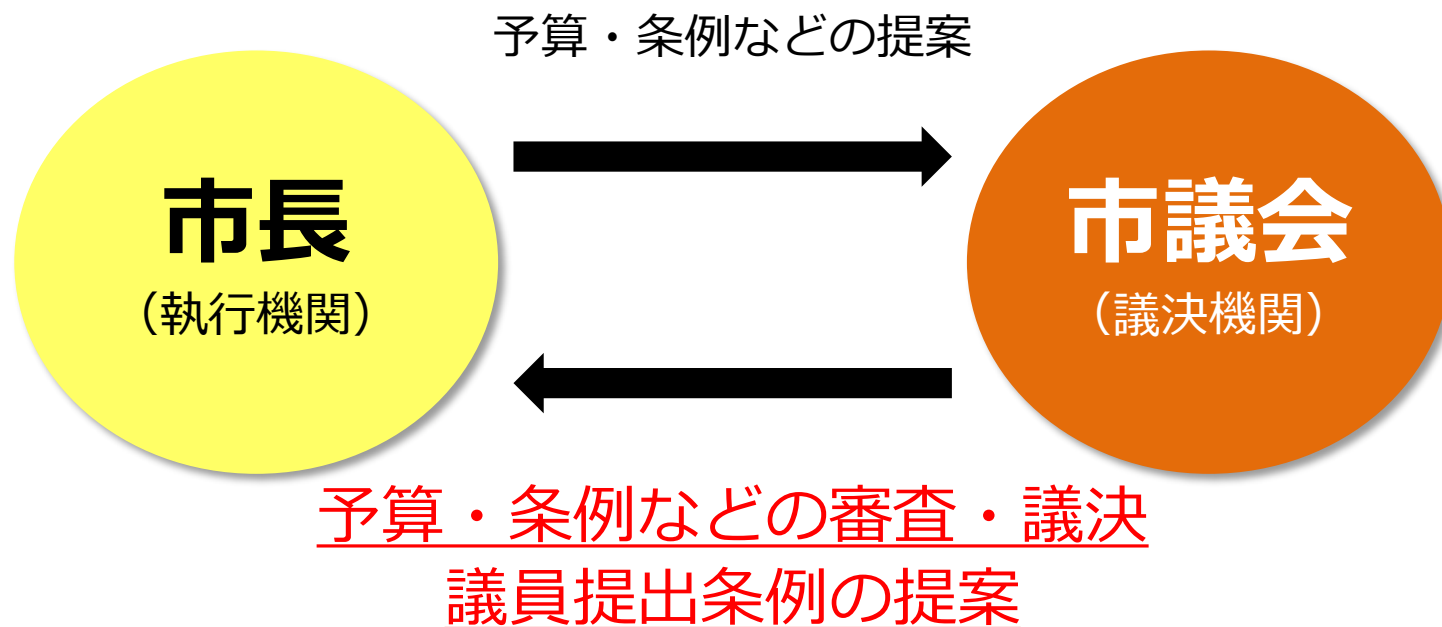
【報告者】

太田 英二

福岡市政は「二元代表制」

ポイント

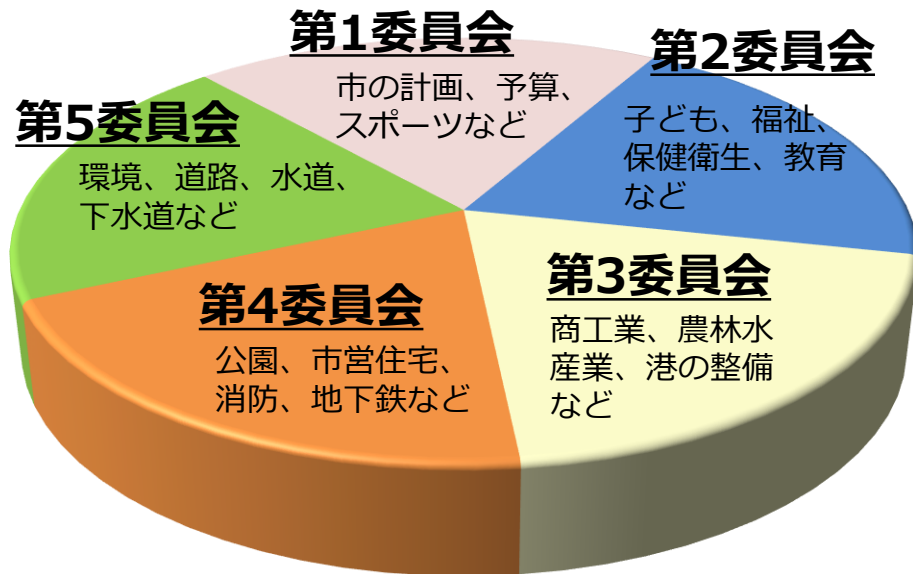
市議会は、①市民の代表として行政をチェック、②条例提案による市政のルール作り、という2つの役割を担っています。



市議会における審議の仕組み

ポイント

年に4回（3月、6月、9月、12月）の**定例会**および**常任委員会**、予算・決算を審査する**特別委員会**などで議論を行ないます。



福岡市議会・5つの常任委員会

1月	
2月	第1回定例会（2/17～3/25）
3月	予算特別委員会（3/7～3/24）
4月	
5月	第2回臨時会（5/21）
6月	第3回定例会（6/20～6/30）
7月	※所管事務調査
8月	※所管事務調査
9月	第4回定例会（9/5～9/16）
10月	決算特別委員会（10/8～10/24）
11月	
12月	第5回定例会（12/15～12/24）

特別委員会も含めた会期の合計日数は**87日**でした。



福岡市議会・年間スケジュール（H26）

ポイント

改選後の福岡市民クラブは7名による船出。平成27年4月からは、阿部代表・太田幹事長の新体制がスタートしました。



改選後の「福岡市民クラブ」所属議員（平成27年6月撮影）

ポイント

議会基本条例の制定に向けて、市議会議長に対して「**議会改革に関する申し入れ**」を会派で提出しました。

議会基本条例
の制定

議会報告会
の開催

議会改革諮問
会議の設置

通年議会
の実施

福岡市民クラブが実現を目指す4つの議会改革の項目

福岡市民クラブは、議会基本条例の制定に向けて、「**正式な協議機関の設置**」と「**市民意見の反映**」の実現を議長に要望しています！



ポイント

福岡市が進める「グローバル創業・雇用創出特区」の中身では、市民生活を豊かにすることは出来ないと言鐘を鳴らしています。



市長

創業が盛んになれば、多くの雇用が生まれ
就業の機会が増えるとともに、市民生活の
質の向上が期待できます！

国家戦略特区を推進すれば雇用が流動化し、何度も転職を繰り返す不安定な雇用者群が新たに創り出されること
につながるのではないかと？

⇒市民生活を豊かにするとは程遠く期待できない！



一般質問の様子（平成26年9月）

ポイント

予算要望の前倒しなど、「会派基本政策2015」に掲げる政策が1つでも多く実現するよう様々な工夫と努力を続けています。

この1年間における会派の取り組み

- ◆ 一般質問の場での提案
- ◆ マニフェスト型決算審議の導入
- ◆ 予算要望提出の前倒し
- ◆ 代表質問（平成27年予算議会）

この代表質問の場で、「会派基本政策2015」に示した全項目について政策提案を行ない、これら提案に対する福岡市の所見を求めました。



代表質問の様子（平成27年3月）

ポイント

議会閉会中には、福岡市が資本金や補助金を出資している**外郭団体**の経営状況を常任委員会で審査しています。

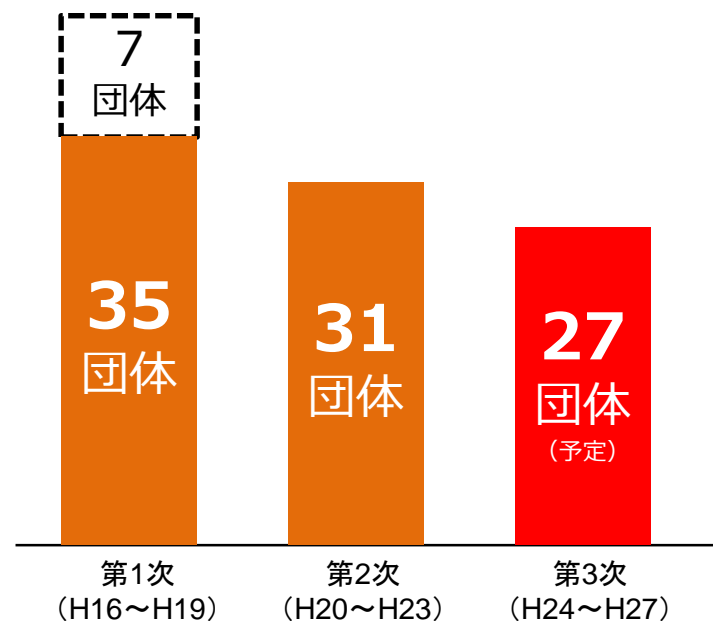
外郭団体とは・・・

「福岡市が出資金・基本金等の25%以上を出資又は出損している団体」を外郭団体と定義しており、外郭団体数は、平成25年4月1日現在で**33団体**です。

「外郭団体改革実行計画」

外郭団体改革については、これまで2次にわたる実行計画に基づき改革を進めており、一定の成果をあげてきましたが、今後も不断の見直しに取り組み、外郭団体が公益上の使命を発揮できるよう「行財政改革プラン」の部門別計画として4年間（平成25年度～平成28年度）の取組みを示す「第3次外郭団体改革実行計画」を策定しました。

これまでの外郭団体の削減成果



②平成27年度・福岡市の予算概要



【報告者】

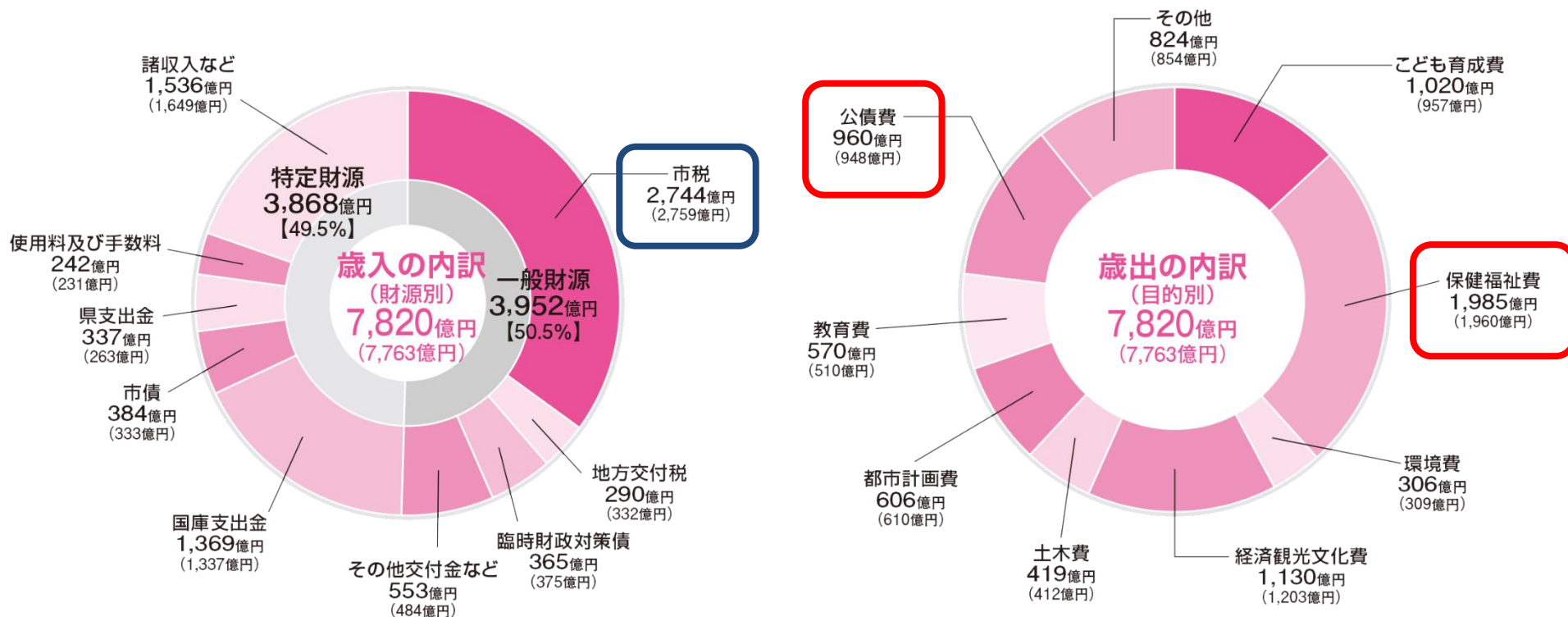
田中 丈太郎

平成27年度・福岡市の歳入および歳出

ポイント

【歳入】…予算規模は拡大、市税は昨年度より**15億円**減少。

【歳出】…医療費等の支出増で、保健福祉費が**25億円**増加。

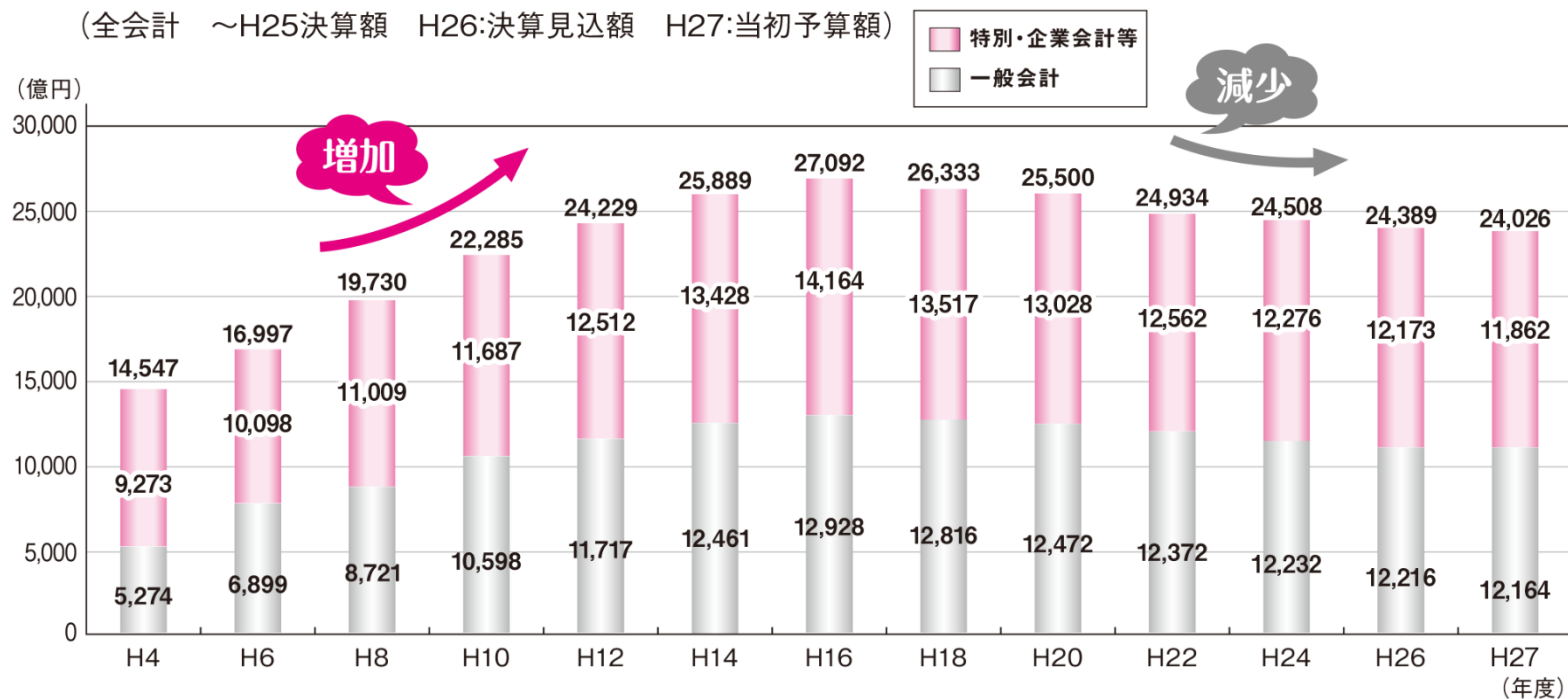


「議会を変える。暮らしを守る！」

福岡市の債務状況（市債残高）

ポイント

福岡市の借金は、およそ**2兆4,026億円**。（※前年度比で▲363億円）
⇒残高は減少傾向にあるが、他政令市と比較すると高水準。



■市債残高の比較
(H25:決算額、全会計)
(億円)

1	大阪	48,258
2	横浜	44,317
3	名古屋	30,792
4	福岡	24,190
	}	
17	岡山	5,603
18	熊本	5,303
19	浜松	5,139
20	相模原	3,678

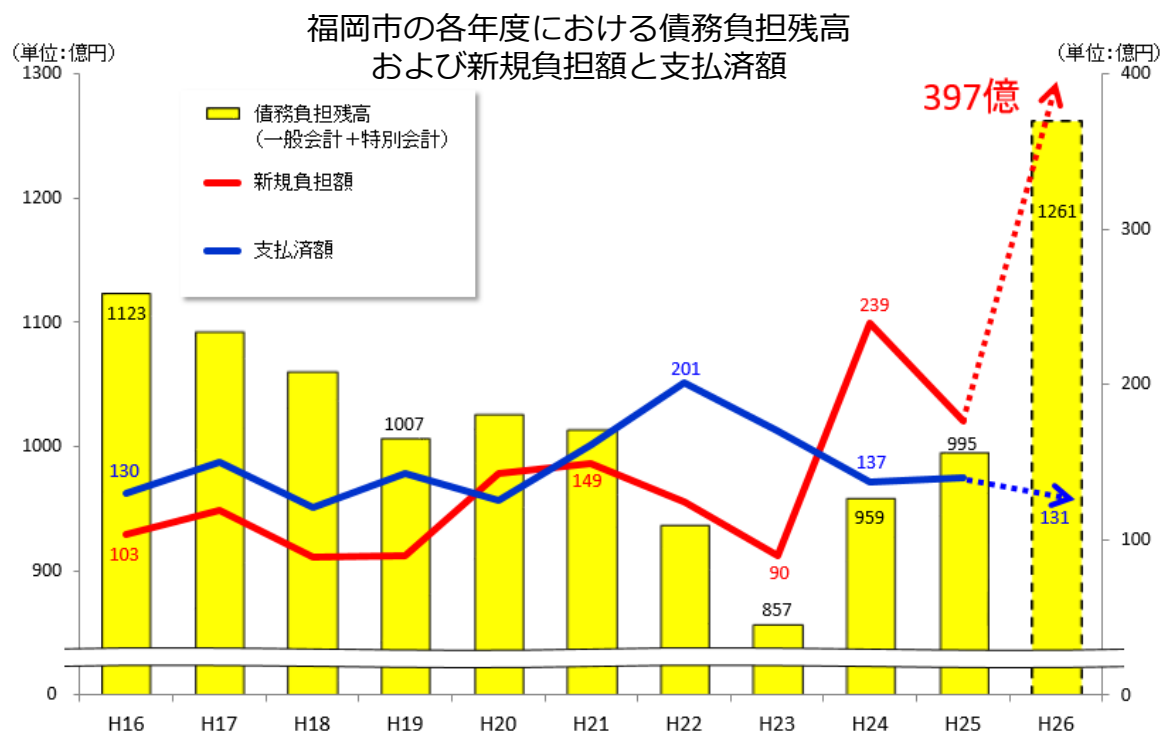
「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

隠れ借金？「債務負担行為残高」の実態

ポイント

債務負担行為は、市民の税金で返していくという意味では市債と同じ。その残高はこの4年間でおよそ**400億円**も増加しています。



この債務負担行為残高は、市民に対してその実態が公表されていないという点が一番の問題です！



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

① 『マイナンバー』 利用開始へのシステム刷新

ポイント

誰でも、いつでも、どこでも、公共サービスが受けられる仕組み『マイナンバー制度』の実現に向け、システム刷新に着手します。

■マイナンバー制度実施に向けたシステム刷新スケジュール

	H26n	H27n	H28n	H29n	H30n	H31n	H32n	
システム刷新		<ul style="list-style-type: none"> ◆業務・システム見直し ◆システム設計 	<ul style="list-style-type: none"> ◆共通基盤構築 		<ul style="list-style-type: none"> ◆住民基本台帳システム開発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆税、福祉システム等開発 	システム刷新完了 <ul style="list-style-type: none"> ◆法改正、国の方針等への柔軟な対応 ◆マイナンバー制度の独自利用への迅速な展開 	
マイナンバー制度		業務見直し 既存システム改修	★H28.1 マイナンバー制度開始(カード交付)	★H29.7 自治体間連携開始			マイナンバー制度改正(予定)	

マイナンバーの適用拡大は、**平成31年頃**の予定です！

②官民連携による『国際協力ビジネス』の展開

ポイント

国際協力機構（JICA）発注の**ミャンマー・ヤンゴン市の上下水道 ODA**を、福岡市は初めて官民連携により受注しました！

ヤンゴン市で取り組む3つの事業

①浸水被害の克服に向けた新たな技術協力

⇒浸水対策計画の策定や対策手法等に関する技術協力を実施

②企業ミッション団の派遣

⇒会員企業8社とヤンゴン市企業との交流を含めた現地視察を実施

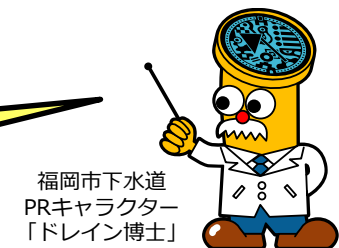
③技術職職員の長期派遣

⇒平成24年4月から3年間、水道局職員を派遣（2年間の延長決定）



ヤンゴン市の浸水状況





福岡市の培った技術やノウハウを最大限に活かします！



③ 『子ども医療費助成制度』の拡充

ポイント

平成28年1月から、小学校6年生までだった入院医療費の助成を、**中学3年生**まで拡大します。

	現行	拡大後
入院医療費	小学6年生まで 	中学3年生まで 
通院医療費	小学校就学前まで 	小学校就学前まで 

少子化対策の一環として、子育て世代に対する負担軽減のため、医療費助成制度を拡充を決定しました！

通院医療費の助成対象拡大が今後の課題です！



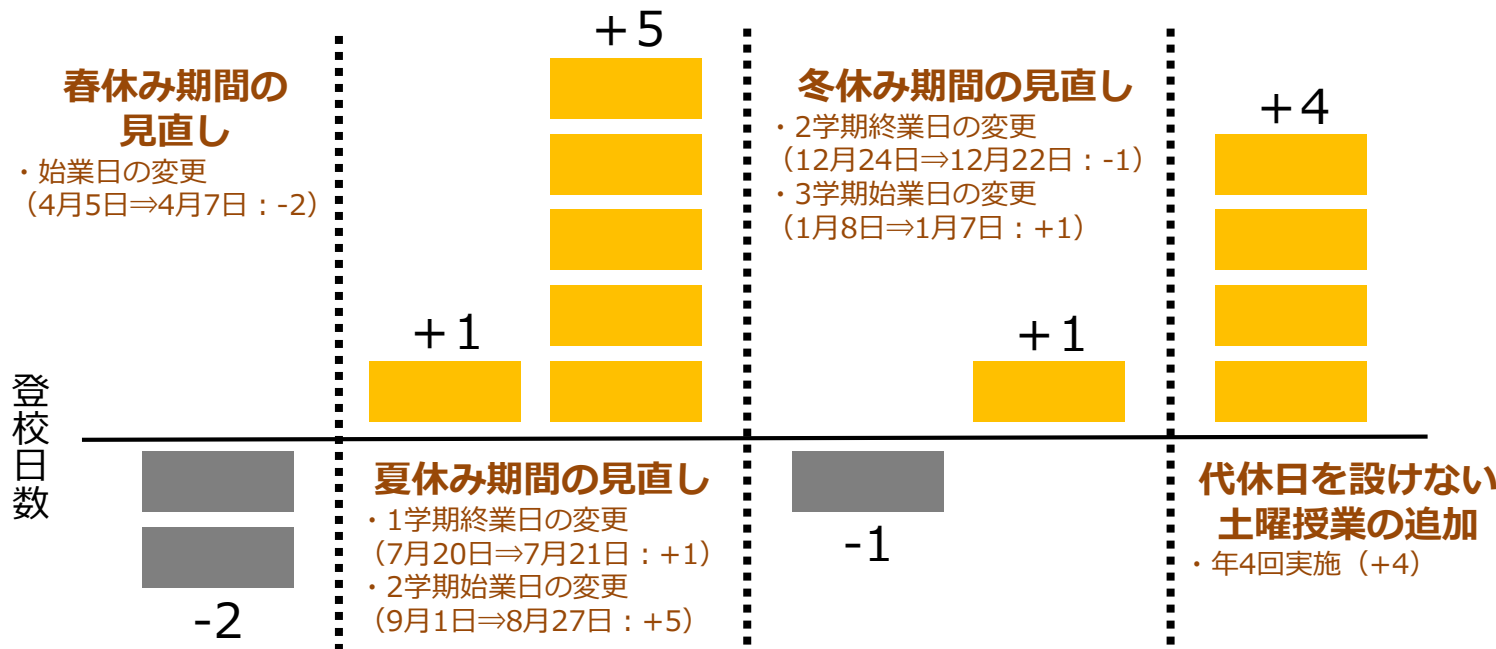
福岡市よかドッグ
受診促進キャラクター
「よかろーもん」

福岡市の子ども医療費助成拡大の概要（平成28年1月診療分から）

④小中学校の『授業日数の見直し』

ポイント

学力向上を目指すとともに、子どもたちの夢を育み、心を育てるため、**小中学校で年間8日の授業日数**を生み出します。



有識者懇話会やアンケート等を経て、11月に方針決定、**来年4月**からの実施予定です！



福岡市教育委員会
イメージキャラクター
「スタンバード」

⑤ 『スタートアップカフェ』の開設

ポイント

平成26年10月、「起業したい人」と「起業を応援したい人」の交流の場として『**スタートアップカフェ**』を開設しました。



福岡市雇用労働相談センター



- ✓ 社労士などによる一般労働法令に関する相談業務
- ✓ 弁護士による高度な専門性を要する相談
- ✓ 弁護士による個別訪問指導
- ✓ 労働関係法令・雇用等に関するセミナーの開催

20代～30代の利用が中心で、開設からの累計相談件数は650件超。
 今後は**その相談内容に注視**していかなければなりません！

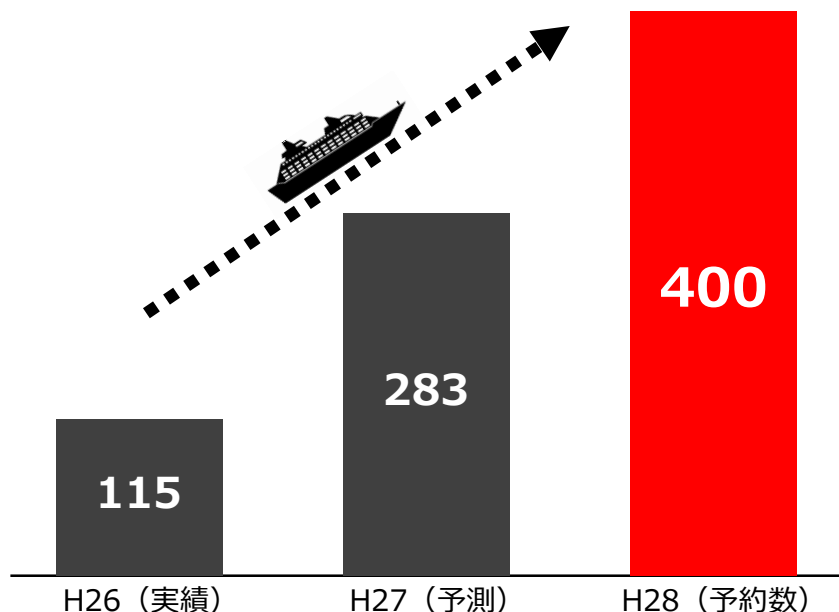


⑥ 『クルーズ船受入れ』に向けた港湾整備

ポイント

平成32年「クルーズ100万人時代」の実現に向け、クルーズ船を受け入れるために博多港の環境改善等を加速します！

クルーズ客船の寄港実績および予約状況（隻数）

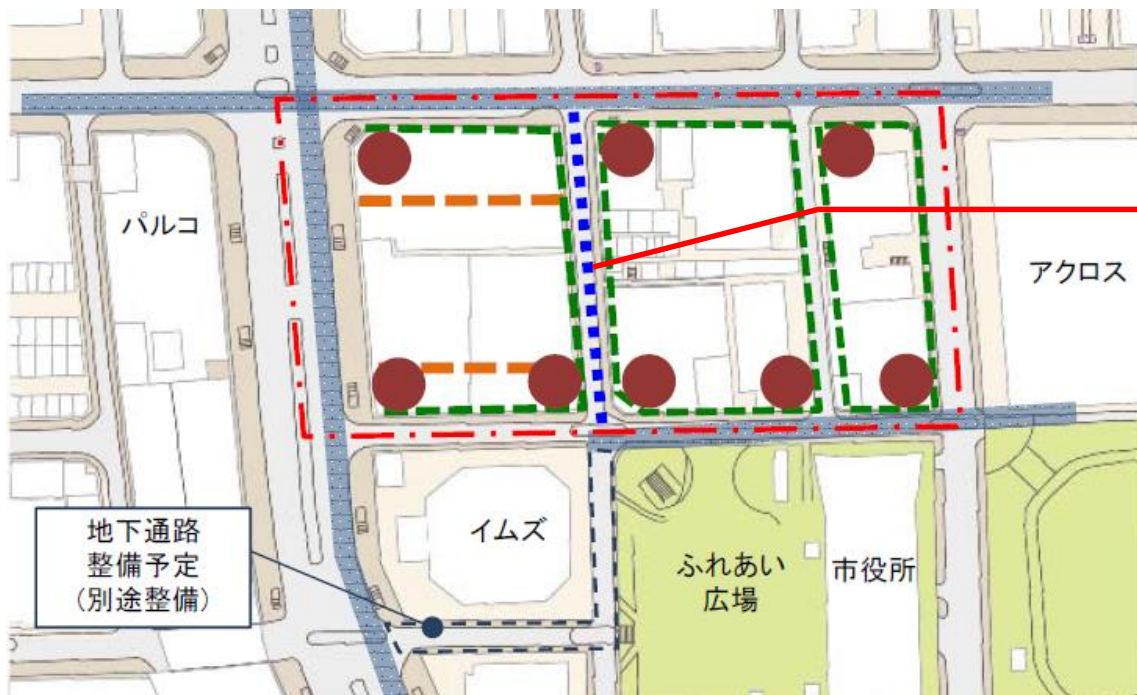


大型客船への対応強化のため
中央ふ頭への投資を本格化！



ポイント

新たな雇用と空間を創出する『天神ビッグバン』の一環として
「天神1丁目南ブロックのまちづくり」が始まります。



因幡町通り地下通路

- ・市道天神3号線の地下部
- ・延長約120m、幅員6m
- ・民間事業者による整備を予定

凡例		
— . —	地区整備計画範囲	
.....	主要な公共施設	通路 幅員6m (地下部)
●	地区施設	広場 (約100㎡) (地上部、地下部)
— . — . — . —		通路 幅員3m (地下部)
— . — . — . —	壁面の位置の制限	2m

天神1丁目南ブロック地区整備計画 (約3.1ha)

⑧新たな交通システム『都心循環BRT』

ポイント

都心3拠点をつなぐ『**都心循環BRT**』の導入に向けて、福岡市と西日本鉄道による共働きの取り組みが始まります。

都心循環BRT



都心周辺部駐車場

新たな交通システム(都心循環BRT)の形成やバス路線の再編とともに、都心周辺部に駐車場を確保し、公共交通機関等で都心部まで移動できる新たな交通プロジェクトに取り組みます。



都心循環BRT (Bus Rapid Transit)

連結バスの導入、シンボリックなバス停整備、鉄道や路線バスとの乗継強化などにより、従来のバスよりも、速く、時間通りにたくさんの人を運ぶ、分かりやすく使いやすいシステム



⑨ バイオガスの活用 『水素リーダー都市』へ

ポイント

下水処理過程で発生する「**バイオガス**」から**水素を製造**し、**燃料電池自動車へ供給する技術**の実証に取り組んでいます。

下水バイオガスから高純度水素を製造！

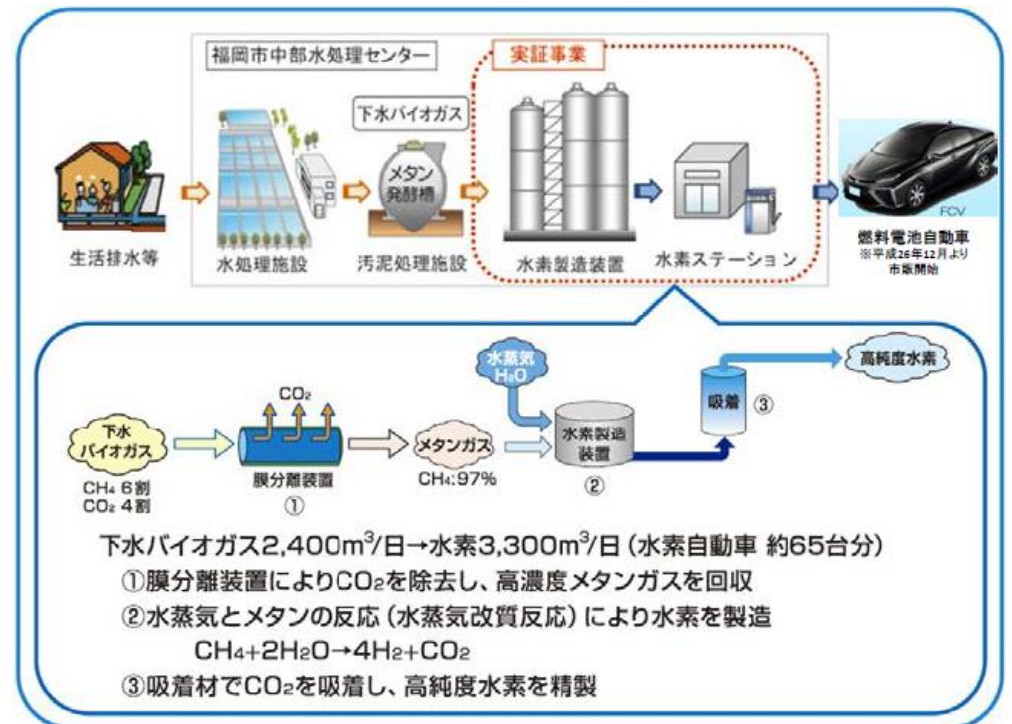
～下水バイオガスの新たな有効利用を実現～

下水処理場に水素ステーションを構築！

～市民生活への利用を容易に～

燃料電池自動車への利用により温室効果ガスを削減！

～化石燃料の使用量削減に有効～



⑩新たな『可燃ごみ処理施設』が稼働

ポイント

福岡市南部における可燃ごみ処理施設『**クリーン・エネ・パーク春日**』および『**グリーンヒルまどか**』が整備されます。

クリーン・エネ・パーク春日（春日市）



グリーン・ヒルまどか（大野城市）



福岡市環境局
キャラクター
「エコッパ」



クリーン・エネ・パーク春日は、国内トップクラスの高効率ごみ発電施設を併設（一般家庭**約21,000世帯分**の発電量！）

③ 『会派基本政策2015』 の紹介



【報告者】

田中 しんすけ

『会派基本政策2015』とは？

ポイント

平成27年の福岡市議選において、私たち会派が**今後の4年間で実現**しようとする政策項目をまとめた公約集です。



『会派基本政策2015』の表紙

今期は地域主権戦略、生活保障戦略、成長戦略の3分野にわたり、**福岡市政の改革に必要な60項目・94施策**を提案しています！



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

『会派基本政策2015』の政策体系

地域主権戦略

住民自治・行革分野

市民自治改革

- ・公共事業への市民意見の反映
- ・若年者の地域参加の促進
- ・行政コンシェルジュの配置
- ・NPO団体への支援の拡充 etc.

行政改革

- ・市民参加型行政改革会議の設置
- ・滞納対策の推進
- ・区役所サービスの向上
- ・官民の役割分担の明確化 etc.

議会改革

- ・議会基本条例の制定
- ・通年議会の開催
- ・議会報告会の開催
- ・議会改革諮問会議の設置

生活保障戦略

子育て・健康・福祉分野

子育て・女性支援

- ・待機児童の解消
- ・児童虐待の防止
- ・放課後等の遊び場づくり etc.

高齢者福祉

- ・元気高齢者まちづくりの推進
- ・認知症サポート体制の強化
- ・在宅要介護者世帯への支援 etc.

雇用環境の整備

- ・地場企業を支援する入札改革
- ・障がい者の就労自立支援
- ・生活困窮者の支援 etc.

福祉のまちづくり

- ・バリアフリー施策の拡充
- ・生活交通対策
- ・災害時の要援護者支援

成長戦略

ひと・仕事・まちづくり分野

グローバルMICE

- ・セントラルパーク構想の推進
- ・映像関連産業の振興
- ・福岡マラソンの充実 etc.

新産業発芽・苗床

- ・若年者新規雇用助成金の創設
- ・商店街に対する支援の拡充
- ・林業の再生 etc.

ソーシャルビジネス

- ・公共事業（技術）の輸出
- ・共働事業提案制度の拡充
- ・地域課題の解決支援

人材育成・教育

- ・少人数学級の拡大
- ・体験型教育の充実
- ・高等教育機関の設立 etc.

「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

前期ローカルマニフェストの総括

ポイント

前期4年間ではローカルマニフェスト全体の約66%（34項目）に関して、会派の意向に沿った形で政策実現が進みました！



会派と当局の方向性が一致しており、要望項目の達成に道筋がついた

13項目

25%



会派と当局の方向性が一致しており、施策が前進した

21項目

41%



会派と当局の方向性は一致しないが、何らかの進展があった

9項目

17%



会派と当局の方向性は一致せず、前進も見られない

9項目

17%

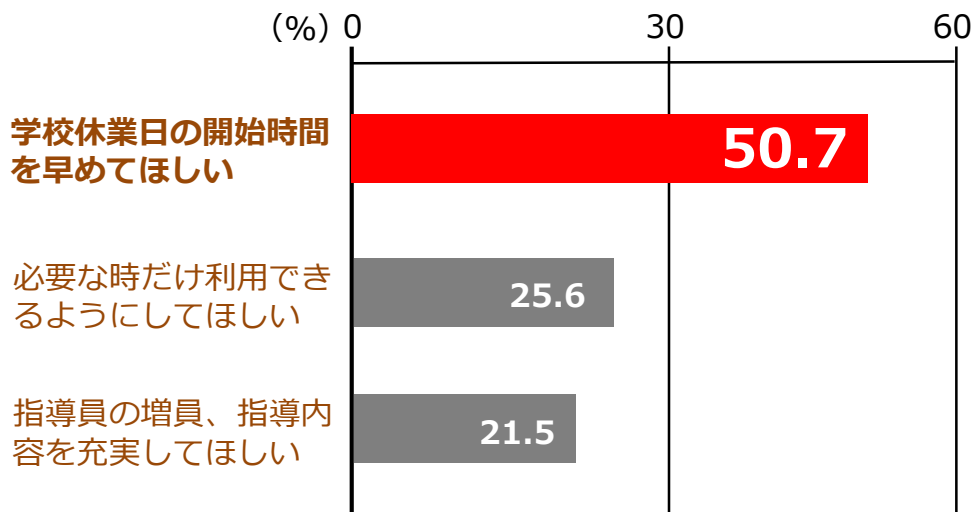
合計

52項目

私たちの 提案

留守家庭子ども会の開始時刻を 前倒しします！

土曜日や夏休み期間などの留守家庭子ども会の開始時間を30分間前倒し、午前8時からの開始とします。



■留守家庭子ども会事業への要望トップ3 (H25調査より)

平成27年7月から、「土曜日」と「学校休業日」の開始時間が午前8時からになりました！

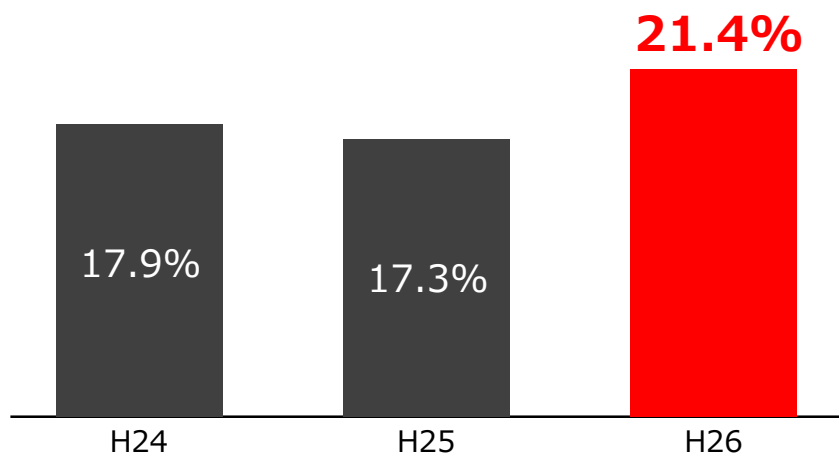


私たちの 提案

女性の健康づくりに向けた施策を 充実させます！

乳がん検診の無料クーポン制度を広めるとともに、母親に対する産前・産後ケアを充実させます。

無料クーポン（乳がん検診）の初診利用率



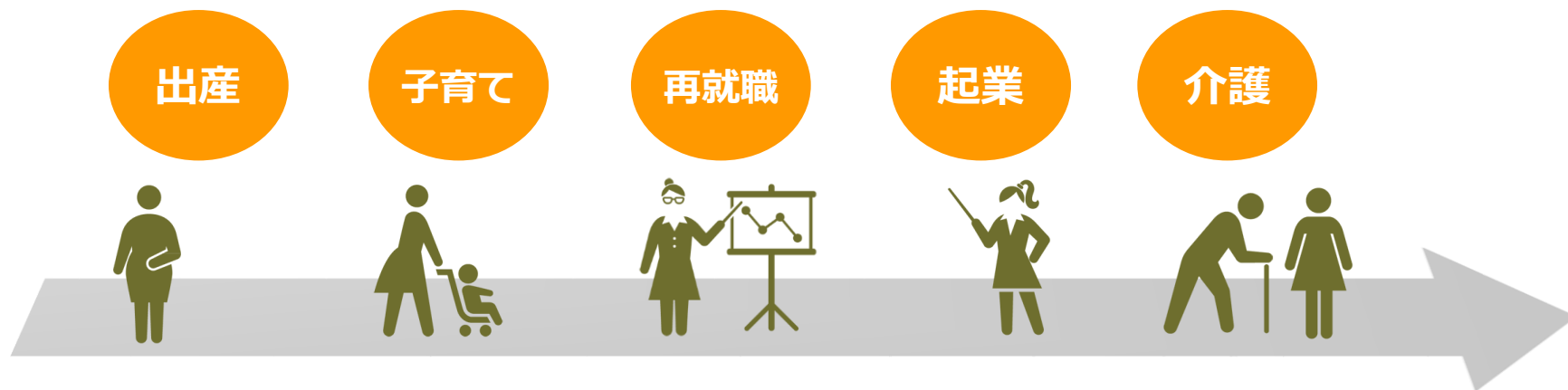
クーポン利用率は上昇していますが、まだまだ低い水準。積極的な告知・啓発を求めています！



私たちの
提案

女性が活躍の場を広げられるよう 積極的に支援します！

子育てや再就職、起業や介護などについて、女性からの相談を受ける専門の窓口を新たに設置します。



女性のニーズを集約・分析できる部署の設立を目指します！

私たちの
提案

住宅リフォーム助成制度を新たに 創設します！

戸建てだけでなくマンションも含めて、住宅リフォームの際に一定額を助成する制度を創設します。

リフォーム助成にあたっては、地元産木材利用への優遇措置や、空き家への適用も検討していきます！



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

私たちの 提案

共働事業提案制度を拡充して、 NPO団体の活動を後押しします！

事業予算を拡大するとともに、さらに多くのNPO団体が参加できるよう施策の充実を図ります。

共働事業提案制度とは・・・

市民の発想を活かした提案を募集し、NPOと市の共働による相乗効果を発揮することで、市民に対するきめの細かいサービスを提供し、地域課題の効果的・効率的な解決や都市活力の向上を目的とする制度。

よい制度ですが、採択される事業数が少ないのが難点。対象事業を増やすためには、福岡市に積極的な共働意識が求められます！



「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

福岡市議会 福岡市民クラブ

私たちの 提案

『住民自治』を支援するために、 新たな条例・規則を制定します！

住民自治団体（自治会・町内会）を「公共事業を担う団体」として定め、団体の自立経営を支援します。

STEP
1

住民自治基本条例の施行

条例化により、住民自治団体を支援すべき対象として根拠付ける

STEP
2

住民自治団体の環境整備

「公共事業を担う団体」足りうる組織整備を進める

STEP
3

住民自治団体への公共事業の委嘱

自治会・町内会へ公共事業を委嘱し、団体の自立経営を支援する



新しい公共の担い手として！

「議会を変える。暮らしを守る！」

私たちの
提案

小中学校へのエアコン設置を さらに充実させます！

普通教室だけでなく、理科室などの特別教室や給食室へのエアコン設置を積極的に進めていきます。



小中学校の普通教室に設置されたエアコン

平成27年9月中には市立小学校143校
すべての普通教室にエアコンが設置さ
れることとなります！



私たちの 提案

『シティズンシップ教育』の導入 を積極的に推進します！

児童生徒に対して、政治・経済・司法を理解するといった「市民性を育む」教育カリキュラムを導入します。

● 他者と強調し能動的に関わりを持つために必要な意識

- ✓ 学習意欲、ボランティア精神
- ✓ 政治への参画意識
- ✓ 社会に貢献しようとする意識

● 活動に必要な知識

- ✓ 教養・文化・歴史
- ✓ 民主主義の仕組み
- ✓ 社会保障制度



● 社会の中で自らを活かし社会に寄与するために必要なスキル

- ✓ 物事を俯瞰的にとらえ全体を把握する力
- ✓ メディアリテラシー
- ✓ プレゼンテーション力

私たちの 提案

社会情勢の変化に合わせて、条例 や規制の見直しに取り組みます！

条例や規制を全面的に見直す『規制仕分け』を実施し、
地域住民団体やNPO団体、企業の活力を引き出します。



※検討の体系は『大阪府市規制改革会議』の取り組みを参考に作成

「議会を**変**える。暮らしを**守**る！」

④ 質疑応答



ご清聴、ありがとうございました！